



福祉と住環境を考える

# ふくてっく

2005年7月  
第65号

特定非営利活動法人  
ふくてっく

559-0034大阪市住之江区南港北2-1-10 ATC ITM棟 11F Iビル  
TEL/FAX 06-6614-6800 http://www.ocn.zaq.ne.jp/fukutech/

70歳代前半 男性  
 コーディネーター 山本尚子  
 初期診断 山本尚子・後藤秀樹  
 業者委託 ヒューネット後藤

A トイレと浴室に手すり取り付け希望。居室の手すり取り付けについては相談したいとのこと。

B 木造住宅の一戸建てに一人でお住まい。月に何日か娘さんが様子を見に来られている。加齢のため足腰が弱っている上に、糖尿病性網膜症で足元が見えにくく、ふらつきもある。

C 浴槽の埋め込みが深く、入りづらいのと、便器からの立ち上がり動作が困難。増築したDKと既存の和室との間に25cmの段差がある。

D 浴室 浴槽の底と洗いの床との段差が気になったが、入るときに掴まれるよう浴槽の立ち上がり付近に縦手すりを、浴槽の向こう側に横手すりを取り付け、とりあえず様子を見る

## 住宅改造事例報告

- A 依頼内容
- B 日常生活と家庭状況
- C 解決方法
- D 改善後の状況と考察

このにする。出入口の脱衣室との間の9cmの段差は、今のところ特に問題は無いとのこと。すのこを敷くと更に洗い場の床が上がってしまうため、現状のままとする。

トイレ 本来は便器の両側に手すりを取り付けたいが、狭くなってしまいうので片側のみとする。壁仕上は床より1mほどタイル貼で上部はクロス貼。L型手すりを取り付けると仕上の厚みの差の分だけ段差となるため、下地調整材を取り付けることで対応。

居室 DKと和室との段差部分は、手造りの踏み台が既に設置されていたが、さらに安全に昇降できるように建具枠に縦手すりを取り付けることにする。その際、引き違いの扉を閉めるのに邪魔にならないよう取り付けなければいけないので、コーナー用の受け金具で対応することになった。



【和室段差部】



【トイレ手すり取り付け作業中】



【トイレL型手すり】

## 住宅改造事例報告

- A 依頼内容
- B 日常生活と家庭状況
- C 解決方法
- D 改善後の状況と考察

仲睦まじい高齢者二人暮らし、安全に快適な入浴支援・・・段差解消、手すりの取付  
 コーディネーター・設計清水麗子  
 業者委託 アトミック・リゲイン・コーポレーション  
 A 当初、夫が浴室から出る時に、扉の下枠に足が引っかかり転倒したことがきっかけで、浴室内にすのこ(福祉用具の購入)と手摺、便所に手摺を取付けたというご希望でお伺いしました。初期診断時はお二人にその希望を聞き、お二人にそれぞれの環境で生活動作をしていただき、手摺の位置などを確認しました。再度PT(理学療法士)さんが見える日に訪れ、お二人の生活動作をPTさんと共に検証し、また後日近隣の息子さんも立会いの上で、安全に移動できる為の手摺の取付(DK・玄関ホール・洗面所)・すりつけ板の設置(DK建具下枠)、便所での立ち上がり補助及び移動の為の手摺の取付、安全に入浴するために浴室の改修

仕事をすることになりました。B 仲睦まじい高齢者夫婦は築25年のマンションにお住みです。居間から浴室や便所に至るまで建具の下枠などに跨ぎ段差があり、夫の歩行の障害になっていました。ご夫婦共に、浴室・浴槽の立ち上がり(エプロン)の高さ540mmは、安心して跨げる高さではありませんでした。浴室扉(開き扉W700)は浴室内のシャワーチェアにぶつかって全開できない状態で、浴室の出入りにも支障をきたしていました。夫(90歳前半)は狭心症・高血圧の持病があり、両耳共補聴器を使用しています。歩行はふらつきが有り、歩行速度も遅く、杖・伝い歩きと伝い分けていらつしやいます。妻(80歳前半)、腰椎圧迫骨折のため動作開始時に腰痛、両膝に可動域制限があり歩行



支障もあります。化学療法治療中で体調に波があり、寝込む事も多く見受けられます。現在介護保険では、訪問リハビリ(夫)・デイサービス(夫)・訪問介護(夫・妻)を利用されています。C 浴室の改修 現状のユニットバス(UB)スペースに設置でき、尚且つ高齢者対応仕様であるUBを探しました。現況のUBは内法1150×11550であり、この寸法に該当するUB(高齢者対応仕様)は見つかりませんでした。D 洗面所との間仕切り壁を調整し、梁部分も取り込み、壁裏の配管スペースが要らないデッキ出し水栓金具にし、スペースを広げる事で、内法1200×1650を納めることができました。

①浴室の主な配慮 エプロン高さ475mm、ドアはW800(有効開口幅720mm)折れ戸、洗面所(+50)・ドア下枠(+200)・浴室床(+150)の跨ぎ段差から洗面所(+50)・建具下枠(+195)・浴室床(入口+192の勾配・平均+178)の単純段差に変わりました。浴室の室温管理のため予備暖房付換気乾燥機を設置しました。

②入浴用の手摺 浴室洗い場用の縦手摺、浴槽内姿勢保持・立ち座り用のL型手摺、浴槽出入用L型手摺、浴室出入用縦手摺(浴室側)は樹脂製、浴室出入用出隅取付縦手摺は木製を取付けました。

③便所の手摺 便所での日常生活動作を検証すると、立ち上がりには縦手摺ではなく、プッシュアップのほうがお役にたつと判断され、600mmの横手摺を上端H800mm・両側に取付ける事とし、紙巻器(手摺の下部に)やタオル掛け(便所

後方に)の位置を移設しました。便所内扉左横に縦手摺がありましたが、建具枠のすぐ横で握りづらく、枠から70mm離れた位置に移設しました。

④安全な移動 DKに隣接した部屋を寝室とされていたので、DKの壁(下地プラスチックボード)に下地板+移動用の横手摺上端H800mm1箇所(それ以外の移動には家具など利用する)、DK床(+35)建具下枠(+65)玄関ホール(+50)の跨ぎ段差にすりつけ板を設置、玄関ホール出入り口に縦手摺2箇所、便所入口に縦手摺1箇所、全て木製で縦手摺の高さは上端H1500mmに取付けました。

D 安心して入浴できると非常に喜んでいらつしやいました。ただ、浴室の床は設備上低く出来なかった為、浴室入口と洗面所の床と約150mmの高低差がついています。洗面床を一部上げて(H75mm)緩やかな段



【トイレ手すり】

差にしてみましたという案もありましたが、狭いところでもあり、また、先々の体調の変化を考慮して、工事するよりか式台を置いて対処する事になりました。式台はケアマネージャーさんお手製のもので、電話帳とガムテープ・滑り止めシートとタオルを組み合わせて作ったものです。

初期診断に何ってより、最終決定するまでに3ヶ月ほどかかり、検証と提案を繰り返しました。ご夫婦の希望は安全に家の中を動ける事であり、入浴もたえ夫婦であっても手を借りず、一人で入浴することにこだわっていました。夫はお会いするたびに動作が変わっていました。体調が悪くてというより、他人が居ることによって、その前で動く事によって、日常とは違う動きをしてしまうようです。時間をかけた事により、また慣れて頂いた事もあり、本来の動きを検証する事ができよかったです。PTさんやケアマネージャーさん、ヘルパーさんとのご協力に感謝します。

(清水 麗子)

「すきま」がテーマ  
ちよつとした不自由  
を補うモノを提示



5月定例学習会  
平成17年5月7日(土)  
アフターフォーティ 代  
表

菊地 弓子 氏  
\* \* \*  
アフターフォーティ(お  
歳以降)という名前の店を  
はじめて2年になります。  
専業主婦だった私が、店を  
始めたのには、幾つかの  
きっかけがありました。一  
つに、娘を育てる過程にお  
いて、障害者と健常者の間  
(すきま)の教育の不足分  
さを実感した事。二つに、  
お洒落が好きだったお歳  
の祖母が不自由を抱えて  
も、祖母らしく余生を過  
して欲しいと励む母の姿を  
目にして、要介護と自立の  
間(すきま)にいる高齢者  
の日常生活を助ける生活用  
具の不足分を知った事。

そしてその頃私が乳癌に  
なり、術後の不安と不自由  
さの只中に置かれたとき、  
娘、祖母、私がつながり  
つなかりました。以来、  
『すきま』が私のテーマに  
なりました。それが、ア  
フターフォーティの始まり  
だったのです。

ご高齢の方からは40歳  
で私たちの不自由さがわか  
るかしら?とも云われまし  
た。でも私はどうしても敢  
えてお歳という中途半端な  
年代に拘りたいと思いまし  
た。年々増えて行くハード  
ルに戸惑いながらも日常生  
活をおくる高齢者の不自由  
さと、年齢に関わりなく置  
かれたハードルにチャレン  
ジしつつ生きて生きる障害者  
の不自由さは区できないと  
思ったからです。

確かにお歳を過ぎると少  
しずつですが不自由さは増  
えてきます。福祉用具では  
ないけれど、例えば老眼鏡  
に始まり、杖など、不自由  
を補うモノが知らず知らず  
身の回りに増えてきます。  
このような、生活の中で感  
じるちよつとした不自由を  
補うモノを自助具を含め、  
誰にでも必要なモノ、い  
ずれ必要になる身近な道具と  
して提示したいと思いまし  
た。

には、遊び心やおしゃれ  
心(センスのよい色、デザ  
イン性)、そして日本人  
がチョット苦手なユーモ  
アのセンスがとても大切に  
す。それは贈り手にとつて  
は「こんなものを見つけた  
したよ」と思いやる気持ち  
が素直に伝えやすくなり、  
同時におくられた側にとつ  
ても嬉しいと素直に思える  
からです。これがアフター  
フォーティのモノ選びの基  
本と言えます。アフター  
フォーティが介護用品の店  
というよりは、ギフト・お  
見舞い用品の店と云われる  
所以です。

8月休会  
日時 平成17年9月3日(土) 13時30分〜17時頃  
場所 大阪市立社会福祉センター 3階会議室  
学習会 講師 NPO法人 ニュースタート事務局  
関西 テーマ 水谷 宏明氏  
未定

されたTシャツをプレゼン  
トされました。きけば、  
お歳から100歳以上まで  
有るということ。S.M.  
Peters: 何歳になっても  
完璧?!  
(講師要約)

諦めなくてはならない事  
は深く諦めても、諦めてい  
けない事にチャレンジしつ  
づける意思とプライドがあ  
れば、私たちは、完璧なの  
だといっているように思い  
ます。

どうなる「障害者自立支援法」...

6月定例学習会  
平成17年6月4日(土)  
(株)ジオ・アーキネット  
原恵一氏 井戸田精一氏  
\* \* \*  
■老人ホームの分類 特徴  
と最近の動向  
私どもの事務所では20年  
近く前から1年に1〜2件  
の老人施設の設計をしてい  
て、計100件ほどの経験をし  
てきた。



最近の老人ホーム  
の概要と実例に見  
る今後の設計課題

高齢者の介護には、在宅  
介護と施設介護があり、そ  
の連携が肝要だが、まず施  
設介護を分類すると以下の  
ようになる。1療養型病院  
は、入院が長期に亘る方  
を

病院であり、一病院に比  
して療養環境にゆとりがあ  
る。2介護老人保健施設(一  
称「老健」)は病院と在宅  
の中間施設であり、長期の  
療養を念頭には置いていな  
い。これに対して、3特養  
護老人ホーム(特養)は終  
の住まいとなるもので、近  
年は個室標準のユニットケ  
ア化が進められている。4  
ケアハウスは、自立可能な  
老人が対象で、いわば食堂  
と浴室が備わった老人ワ  
ンルームマンションである。  
介護認定者は入れないこと  
になっている。夫婦部屋も  
ある。

要介護になるとケアハウ  
スから特養へ移行する事  
になり、単独のケアハウスは  
空きが目立っている。一部  
に、特定介護型認定を受け  
たケアハウスでは、介護認  
定者も退所しなくてよい。  
24時間介護型で月二万くら  
いで暮らせるようだ。他に  
グループホームがあり、以  
上は補助金対象となる施設  
である。

これに対して、有料老人  
ホームは、補助金なしで自  
由に計画でき、初期のもの  
は高額であったが、最近の  
ホームは特養並の経費で暮  
らせる物もでてきた。一方  
の特養はホテルコストが加  
算されるようになり、差が  
なくなってきた。

以前は用地と数千円あれ  
ば特養ができたが、最近  
は用地と3億円くらいの自己  
資金が必要になっている。  
老健では特養と言うとこ  
ろの居室を療養室といい、  
4人室が認められていて病  
院の設計に近いが、近年で  
はユニットケアを意識した  
しつらえも増えている。新  
型特養(ユニットケア)の  
居室は、基本的に個室で、  
洗やトイレが設置され、終  
の住まいとなっている。共  
同生活室で少人数グルー  
プの生活環境を創っている。  
ケアハウスは言わば賄  
い・風呂付きワンルーム  
で、個室には収納・キッチ  
ン・トイレがついており、  
部屋で使用する電気代は個  
人負担である。

グループホーム(痴呆対  
応型共同生活介護)は、9  
人1ユニットの生活単を  
構成しており、普通の住宅環  
境を創ろうとするものであ  
る。